



白山石川医療企業団 だより

これまでも そして これからも



「白山からの日の出」



白山石川医療企業団



公立 松任石川中央病院



公立 つ る ぎ 病 院

トピックス 年頭の「挨拶」

新たな視点に 立って

白石石川医療企業団
企業長 卜部 健



あけましておめでとございます。
昨年はコロナ禍という暗雲が世界中を覆い、その対策に終始しました。当企業団として地域住民のために最大限の対応を心がけてまいりました。その中でも私も医療従事者に対し、地域の皆様から温かい激励のお言葉、身に余る感謝のお言葉、「ご支援を頂きました心から御礼申し上げます。ここ最近の感染状況からは微かながらの光が見えつつありますが、まだまだ先が見通せない日々が続く、さらにはコロナとの「共生」を覚悟しなくてはいけない、先の長い戦いだと思えます。われわれ企業団として気を緩めることなく、皆様の明るい生活の保持に少しでもお役に立つことができますよう今後も最善を尽くしたいと思います。

このコロナ騒動で明らかとなった事象の一つが、「医療の脆弱性」です。日本の医療は世界一だと信じてきたわたくしにとって、マスコミから頻りに流布される「医療逼迫」「医療崩壊」の言葉には複雑な思いを抱きました。医療資源の問題なのか、われわれ医療従事者の倫理観の問題なのか。そもそも医療の本質の一つに、「危険性と隣り合わせ」が挙げられます。コロナとの共生の中で、いろいろな視点からの検証が必要であり、今後出現するであろう新たな「災害」の危機管理に生かすべきと思えます。
また、このコロナ禍の中で一般診療への悪影響も大きな問題となっております。外出控えのなかで生活習慣病の悪化、がんの発見診断の遅れ、暗い世の中を反映したこのころの病の増加、さらにはフレイル（加齢により心身が老い衰えた状態）の進行、認知症の増加などが挙げられます。われわれ白石石川医療企業団として、コロナ前からの問題点特に高齢社会への体制強化に加え、これらの諸問題についても対応すべく新たな医療介護体制の構築を目指してまいります。
本年も引き続きご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



WITH CORONA時代に おける「地域医療安心安全 プロジェクト」

公立松任石川中央病院
病院長 谷 卓



情を大切にしつつ 地域住民の心技体にかわり 充実した生活の実現へ

公立つるぎ病院
病院長 高澤 和也

謹んで新春のご祝詞を申し上げます。
昨年度は春から国内で新型コロナウイルスの接種が急速に進み（世界最速）、東京2020が無観客ながらも一年遅れでなんとか開催されました。従来からの種目に加えて若者に人気の新種目でも日本選手が大活躍し大きな感動と勇気をもらいました。軌を一にして第5波も収束に向かい、一気にWITH CORONAの時代へとフェーズが変わったような気がします。

そして当院のこれからの目を向けると、創立70周年の際に提示した「地域医療安心安全プロジェクト」があります。昨今の新型コロナウイルスの影響もあり、この増改築事業計画は中断を余儀なくされていましたが、平成元年に現在地に移転後三十数年、さすがに老朽化は否めません。今後も地域の中核・基幹病院として住民の健康を守るためには残念ながら現在の施設では限界があります。昨年10月の企業団議会において池元勝白山市議からプロジェクトの進捗についての質問がありました。医療経済情勢が大変厳しい中でも、病院として検討を進めることとしてお答えしております。ただし、ハードだけ整えても中身が伴わなければ何の意味もありません。一番大切なのはそこで働く「人」です。初心を忘れることなく切磋琢磨し、来院される市民の皆さんにより愛される病院を目指してまいります。
今年も残念ながらマスク生活は当分続くようですが、地域の皆様の目に見える笑顔を早く取り戻せるよう職員一同頑張っておりますので、ご支援のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は東京オリンピック・パラリンピックが開催され、日本人の大活躍を見せていただきました。選手のインタビューでは、メダリストを含む多くの選手が、「開催していただいた事、コーチや両親など支えてくれた人、仲間」に感謝の気持ちを感じていました。我々人間だけでは生きていけないので、太陽・地球を含む全てに感謝です。また、「青天を衝け」が放たれ、次期のお札を飾る渋沢栄一氏のお言葉に、「智情意」があります。「知性」「感情」「意志」の意味のことですが、今年は特に新型コロナウイルスで弱り果てた、「情」を大切にしたいものです。

さらに、寅年は、北京オリンピックがありサッカーのカタールワールドカップも行われます。特に冬の屋外競技は天候が大きく影響しますが、選手達はその条件を言い訳とする事なく競技に取り組みます。我々も如何なる状況であろうと真摯に己の仕事に取り組み決意を新たにしたいと考えます。
当院は昨年整形外科を中心に骨折リハビリチームが開始しており、さらに腎臓リハビリ・心臓リハビリも本格稼働中です。このような取り組みにより、皆様の「心技体」にかかわる事で少しでも充実した人生を送っていただければ幸いです。
皆様に愛される病院になるべく努力していく所存ですので、心暖かいご支援をこれからもよろしくお願い申し上げます。

特集 1

写真で振り返る 当企業団の取り組み



安心して暮らすことのできる

「まちづくり」

当企業団は地域に根ざした医療・介護サービスを提供するため、さまざまな取り組みを展開してきました。その概要について写真を通じて振り返ってみます。



手術支援ロボット「ダヴィンチ」で、胃がん手術（保険適用）に対応できる環境が整いました（松任）



心臓専用のCTを新規導入。心臓疾患の低年齢化に伴う患者増にも対応できるようになりました（松任）



人工知能(AI)を駆使した大腸内視鏡検査システムを開始。小さな病変も見逃さない環境が整いました（松任）



最新鋭の医療機器やAIを 導入 医療レベルが格段とアップ

現在、国は地域医療構想の策定に基づき、各医療機関の役割を明確化する機能分化を推進しています。それを受け、公立松任石川中央病院では、地域の基幹病院として、また県から承認を受けた地域医療支援病院として、地域の安心・安全を創り出す医療提供環境の整備に努めています。

北陸の医療機関でいち早く導入した手術支援ロボット「ダヴィンチ」は、これまで前立腺がんの全摘術など泌尿器科疾患の精密かつ正確な手術に貢献してきました。それに加え、昨年4月から金沢市以外では初めて胃がん手術にも対応できる体制が確立。従来の腹腔鏡手術に比べ、鉗子などで臓臓が圧迫されるリスクが減ること、合併症の低減や早期の社会復帰を実現する環境が整いました。今後、ダヴィンチを利用した手術が増えることが予測されるため、対象手術の拡大と操作できる医師の育成に注力していきます。

また、県内で初めて心臓専用のCTを導入。カラー画像で立体的な解析ができるうえ、使用する造影剤の量も従来の半分ほどに抑えることができるため、より精度が高く、身体への負担も少ない診断が可能となりました。これまで心臓カテーテル治療では北陸有数の実績があり

白山市・クスリのアオキ
文化創生プロジェクト
YouTube チャンネル
「医療と健康チャンネル」

- 第1話 認知症予防！～認知症とは～
- 第2話 認知症予防！～MCI（軽度認知症）を見つける～
- 第3話 認知症予防！～最新の治療について～
- 第4話 前立腺がん 得心のロボット支援手術～根治切除と尿禁制を両立させた前立腺がん手術～
- 第5話 これからの胃がん手術～ロボット支援手術で合併症の軽減と治癒率向上を目指す～
- 第6話 AIが拓く、大腸内視鏡検査の進歩～AI搭載内視鏡システム導入～
- 第7話 最新の冠動脈CT検査で心不全の治療～狭心症・心筋梗塞～

動画は随時更新していきます



令和3年10月20日から本格的に運用が開始されたマイナンバーカードの健康保険証としての利用は、企業団内の各病院、診療所に対応しています(松任・つるぎ・各診療所)



10月のピンクリボン月間では、乳がんの正しい知識を広め、検診の早期受診を促す展示コーナーを設けました(松任)

看護師が医師の指示を受け、一部の医療行為を行える「看護師特定行為研修」を定期開催。昨年は第4期生の1年にわたる研修が修了。新たに第5期生の研修が始まりました(松任)



新型コロナワクチン接種の様子(問診/つるぎ)



新型コロナワクチン接種の様子(ワクチン接種/つるぎ)



新型コロナワクチン接種の様子(接種記録/つるぎ)



新型コロナワクチン接種の様子(健康観察/つるぎ)



新型コロナワクチン接種の様子(予診/つるぎ)



新型コロナワクチン接種の様子(受付/つるぎ)

70歳以上限定 シニアがんABC検診

公立松任石川中央病院 総合健診センター

TEL.076-274-5782

検査日時：火・金曜日 14:00～14:30

70歳以上限定
シニアがんABC検診
5,000円(税込)

●検査：1時間以内
●結果説明：約10分

「人生100年時代」～老後の安心のために～

1. 肺がん検診 ●胸部CT検査	2. 大腸がん検診 ●便潜血反応検査
3. がんABC検診 ●血液検査	4. 腫瘍マーカー ●血液検査

結果説明 となります
【お申し込み】 公立松任石川中央病院 総合健診センター
☎ 076-274-5782

3. がんABC検診とは？

a この検査の目的について
胃がんのリスクを評価する検査です
胃がんを早期発見する方法ではありません

b 検査内容について
胃がんのリスクを4群に分類する検査です
正確な診断は、この検査は強さがないとされていますが、検査結果を元に消化器科専門医が総合的に評価させていただきます

1. 申し込みについての確認事項
a について理解(がんを診断する検査でないこと)されている方
b について理解(検査が陽性の場合があること)されている方

2. ご予約
曜日：火曜日 または 金曜日
受付：14時00分～14時30分

3. 結果報告 受診時に、結果説明日を改めてご予約していただきます

予約 → 各種検査 → 結果説明

曜日：火・金
受付：14時00分～14時30分
(受診日から約1週間後)

検診」をおこなっています。国立がんセンターが発表したデータによると、県内のがん罹患率は1位が大腸がん、以下、胃がん、肺がんと続きますが、このうち70歳以上の罹患率は各部位とも70%近くにはのぼるため、これらの疾患に対応した検診コースをご用意しました。肺がん検診では胸部CT検査、大腸がん検診では便潜血反応検査、胃がんABC検診では血液検査、腫瘍マーカーでは大腸がんや肺がん、膵臓がん、前立腺がんや子宮がんなどを血液検査で調べる体制があります。検査結果は1週間ほどで出ますので、早めの受診をおすすめします。

一方、公立つるぎ病院では、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、ワクチン接種に注力した一年となりました。医療従事者向けは5月から、地域住民への個別接種は6月からスタート。これまで5千回以上の接種を実施しました。またインフルエンザワクチンの接種も受け付け、感染症の発生予防やまん延防止、公衆衛生水準の向上に努めてきました。その他、公立つるぎ病院では多職種からなる「骨折リエンチーム」が、大腿骨近位部骨折の方などを対象として二次骨折予防に取り組んでいます。さらに令和3年からは臓器別リハビリとして、「心臓リハビリ」や「腎臓リハビリ」も開始し、さまざまな医療ニーズに対応できるように努めています。

当企業団では、今後も住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる、「まちづくり」を推進していきます。

一昨年から続く新型コロナウイルス感染症のまん延の影響で、毎年受診していた健康診断を延期、通院診療自体も控えるなどの傾向が顕著にみられるようになりました。その結果、がんなどの病気が発見が遅れ、最悪の場合、手遅れになる危険が指摘されています。がんは他の病気を受診中に偶然見つかることも多く、厚生労働省ではリスク回避のため、健診を含めて適切に受診するように呼び掛けています。

こうしたなか、公立松任石川中央病院では、70歳以上の方を対象とした「シニアがんABC

シニア向け検診コースを新設
公衆衛生水準の向上にも注力

さらに、人工知能(AI)を活用した大腸内視鏡検査システムを北陸3県で初めて導入しました。これは、数百万枚の画像を使って学習したAIが、検査時に直径数ミリの小さなポリープや目立たない病変を検知。モニター上に印をつけて医師に知らせ、もし、検査中にポリープを確認した場合、そのまま切除できる仕組みになっています。大腸がんは日本人に最も多いがんで、特に近年は増加傾向にあります。この検査を駆使することで、早期発見・早期治療を施す環境がより整いました。

企業団連携

医療機関一覧

浅井小児科医院
あさがおクリニック
有川整形外科医院
池田クリニック
池田病院
いこまともみレディースクリニック
いのくち内科医院
今村耳鼻咽喉科医院
井村内科・腎透析クリニック
ういえ耳鼻咽喉科クリニック
うえの整形外科
うしむら眼科クリニック
岡村内科医院
御経塚クリニック
織田内科クリニック
小野木医院
かがやきクリニック
金沢消化器内科・内視鏡クリニック野々市中央院
金沢脳神経外科病院
かわい小児科医院
川北温泉クリニック
川北子どもクリニック
かわきた整形外科醫院
喜多内科医院
北村内科医院
恵愛会 松南病院
斉藤小児科医院
さかえ内科クリニック
真田医院
さなだクリニック
しおのやクリニック
嶋医院
下崎整形外科医院
しらお眼科
新くりにつく
新内科医院
新村病院
すえよし整形外科クリニック
せいだクリニック
聖来美クリニック
だいもん内科・腎透析クリニック
多賀クリニック
高田内科クリニック
たけお皮膚科クリニック
ただなわ整形外科クリニック
谷内科歯科クリニック
ちくだ医院
千代野苑

つじ川内科クリニック
津田内科医院
津山クリニック
津山整形外科クリニック
てらしま内科クリニック
ときわ病院
とみたクリニック
長尾医院
ながしまクリニック
なかでクリニック
中村皮フ科クリニック
なごみ苑
なんぶこども医院
にしかわクリニック
野々市こころのクリニック
ののいち産婦人科クリニック
ののいち整形外科脊椎外科クリニック
ののいち白山醫院
野々市よこみやクリニック
はしもと内科クリニック
ばんどう内科・呼吸器クリニック
福留クリニック
船木医院
ふるさわ内科クリニック
べんクリニック
ほりかわクリニック
前田眼科クリニック
松任整形外科クリニック
松葉外科胃腸科クリニック
南ヶ丘病院
みやうち眼科
みやた整形外科
三幸小児科医院
むとう小児科医院
メディカルらいふクリニック
森 明弘クリニック
矢ヶ崎外科医院
安原医院
やなぎ内科クリニック
やまかわ内科クリニック
やまぎしレディースクリニック
山本クリニック
やまもと内科医院
吉光内科医院
わかば内科クリニック
わかばやし眼科クリニック
渡辺耳鼻咽喉科医院

(50 音順)

地域活動への参加を目標とした方への6ヶ月の「生活行為向上リハビリテーション」。これらのリハビリ活動を通じて、「やりたいを、できるに変える支援を展開していきます。また、松任病院に隣接する地域包括福祉支援センター「おかりや」には、地域密着型特別養護老人ホームをはじめ、ショートステイ、サービ

ス付き高齢者向け住宅があり、介護から住まいまでを一体的にフォローする複合型福祉施設として評価を集めています。このように、企業団内の機能分化は着々と進んでいますが、同時に地域の医療機関や介護施設との連携も強化し、より広いエリアでのまちづくりにも注力しています。「まっとう連携くん」

という地域医療ネットワークシステムを駆使し、近隣の医療機関と診療情報や検査結果などを共有検査の重複を避けることで、患者さんの利便性を向上するとともに医療費削減にも一役買っています。また、松任病院の持つ高度医療機器を共同利用できる仕組みもあることで、連携医療機関内での医療の質均衡化にも役

立っています。現在はこのシステムが基盤となり、「いしかわ診療情報共有ネットワーク」が生まれ、石川県全域をカバーする大きな連携ネットワークシステムにまで発展しています。地域住民が安心して暮らすことのできる「まちづくり」。今後も継続的に取り組んでまいります。

特集 2

当企業団の役割と使命

～地域包括ケアシステムの実現に向けて～

今から3年後、約800万人の団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となる、いわゆる“2025年問題”を迎えるにあたり、国は「地域包括ケアシステム」を各地域で構築するよう推し進めています。これは、住み慣れた地域の中で、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される“まち”を創り上げていこうとする取り組みです。当企業団では、その具現化に向けて安心して暮らすことのできる“まちづくり”を断続的に推進しています。その取り組みについてご紹介します。

国は私たちが安心して生活できる環境を整備するため、5疾病（がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病、精神疾患）5事業（救急、災害、へき地、小児、周産期）に対応できる医療提供体制の強化に注力してきました。しかし近年、新型コロナウイルス感染症がまん延する事態を重く受けとめ、新たに6事業目として新興感染症対策を加え、新たな体制を構築していくことになりました。当企業団は、2病院（松任、つるぎ）3診療所（吉野谷、中宮、白峰）で構成されていますが、その5疾病6事業に対応すべく、それぞれの特長を活かした医療・介護サービスを提供しています。

医療分野では、松任病院が地域の中核病院として急性期医療や予防医学などを担当。手術支援ロボット「ダヴィンチ」をはじめとした最先端の医療機器を配備して高度医療を提供しています。一方、介護分野においては、つるぎ病院敷地内にある通所リハビリテーションセンターが、2つの特長的なリハビリテーションを提供しています。1つが退院後の生活に不安のある方、初めて要介護認定を受けた方を対象にした3ヶ月間の「短期集中リハビリテーション」。もう1つが家事や

病院から施設、施設から在宅へ ～住み慣れた地域で安心して暮らせる“まちづくり”～



白山石川医療企業団 基本理念



私たちは、みなさまの健康な生活を支えるために

- 期待にこたえられる良質な医療・介護に努めます
- 安心・安全で信頼される医療に努めます
- 切れ目のない包括的なケアに努めます

公立 松任石川中央病院

石川県白山市倉光三丁目8番地

TEL : 076-275-2222(代表) FAX : 076-274-5974

URL : <https://www.mattohp.jp>



■ アクセス

JR松任駅からバスが運行されています

■ 診療受付時間

午前 8時～11時30分 午後 診療科によって異なります。
詳しくはお問い合わせください。

※休診日 土・日・祝日/年末年始

※緊急の患者に関しては救急外来にて診察いたしております

■ 診療科目

消化器内科、循環器内科、腎高血圧内科、呼吸器内科、糖尿病内分泌内科、
甲状腺診療科、精神科、脳神経内科、血液内科、漢方内科、ものわずれ科、
小児科、外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科、整形外科、
脳神経外科、皮膚科、形成外科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、
リハビリテーション科、放射線科、放射線治療科、病理診断科、麻酔科、
歯科口腔外科、総合健診センター、健康増進センター、PETセンター



地域包括福祉支援センター おかりや

地域密着型特別養護老人ホーム
ショートステイ
サービス付き高齢者向け住宅
TEL : (076) 274-2000
FAX : (076) 274-2151



公立 つるぎ病院

石川県白山市鶴来水戸町ノ1番地

TEL : 076-272-1250(代表) FAX : 076-272-3144

URL : <http://www.tsurugihp.jp>



■ アクセス

- ・加賀産業道路「安養寺北」交差点より
国道157号を白峰方向へ10分
- ・北陸鉄道石川線「鶴来駅」徒歩10分

■ 診療受付時間

午前 8時～11時45分 午後 診療科によって異なります。
詳しくはお問い合わせください。

※休診日 土・日・祝日/年末年始

※緊急の患者に関しては救急外来にて診察いたしております

■ 診療科目

内科、糖尿病・内分泌内科、消化器内科、循環器内科、腎高血圧内科、
脳神経内科、呼吸器内科、小児科、外科・胃腸科、整形外科、脳神経外科、
皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、
救急科、健診室、在宅療養支援センター



通所リハビリテーションセンター

ショートステイツるぎ



白山ろく総合診療センター

吉野谷診療所

中宮診療所

白峰診療所

